

ワンチームで「広島で学んで良かったと思える広島で学んでみたいと思われる日本一の教育の実現」を!

県連小速報

令和6年度 No 1

6月27日発行

広島県連合小学校長会事務局
広島市東区光町一丁目 11-5-1003
TEL082-263-6381 FAX082-262-3822
E-Mail: kenrensho@do8.enjoy.ne.jp

🐌 令和6年度県連小スタート 🐌

新年度の県連小幹事会、理事会、各委員会等が、4月中に開催され、「第75回総会・研究大会」へ向け、本年度の運営・活動の準備が着々と進められました。



幹事会 (4/6・土)

県連小会則第2章第6条により、空本 秀寿 会長（令和5年度会長）が会員の中から幹事を委嘱しました。

幹事長 山口美穂（庄原・口和小）

副幹事長 櫻下良明（廿日市・大野西小）

幹事 栗原英樹（三原・沼北小）

小川 寛（東広島・川上小）

高尾俊寛（福山・駅家小）

奥本雅幸（呉・安浦小）

飯泉晴美（福山・藤江小）

宮里洋司（安芸・府中北小）

栗栖智弘（安芸高田・甲田小）

続く協議では、理事会、総会・研究大会それぞれに付議する事項、運営方法、幹事の役割分担等について話し合いました。

今年度のキャッチフレーズは『ワンチーム!』

理事会

4月19日(金)に広島市東区民文化センターで第1回理事会を開催しました。最初に各地区から選出していただいた役員選考委員(4名)で、新役員の選考を行い、新しい県連小役員として次のように決定されました。

今年度の役員は次のとおりです。一年間どうぞよろしくお願いたします。

会 長 山田幸治(呉・広南小)

副会長 簗戸浩之(福山・瀬戸小) 川上克己(山県・八重東小)

金沢民恵(尾道・向島中央小) 赤木 実(三次・八次小)

監 査 野間理香(安芸・坂小) 戸崎志乃婦(廿日市・地御前小)

山田新会長は、「①校長自身が元気で明るく ②不祥事根絶に向け強い覚悟で取り組む ③教員という仕事に誇りを持てる人材育成を」と述べられ、「教職員のために、元気に ワンチームで 活動してまいります。」と結ばれました。これらの内容は、山田会長のすべての挨拶で一貫して述べられている内容です。昨年度は、『ハッピークリエイター集団』をタイトルに入れていましたが、今年度のキャッチフレーズは『ワンチーム』です。

その後、総会でお諮りする議案の審議を行い、すべての議案が承認されました。今年度、総会・研究大会は、全員が参集して開催するため、議決は総会で行うことを確認しました。

理事会の最後に、広島県教育委員会義務教育指導課主任指導主事 小池紘太郎先生から「令和6年度の重点施策と校長に期待すること」と題してご講話をいただきました



た。ありがとうございました。

なお、今年度も広島市小学校長会と一層緊密に連携していけるよう、広島市小学校長会から一名、オブザーバーとして理事会に臨席していただくことになりました。

各委員会

4月25日（水）に広島市東区民文化センターで、第1回委員会を開催しました。

委員長は、教育調査委員長を尾道市小学校長会から、人事給与委員長を呉市小学校長会から、教育研究委員長を福山市小学校長会から、広報委員長を東広島市小学校長会から推薦していただき、各委員会で決定しております。今年度は、次のとおり決定しました。決定後、委員長を中心に、副委員長・小委員の選出、活動方針、活動計画等の検討が行われました。

教育調査委員会 石原 政信（尾道・日比崎小）

人事給与委員会 阿部 貴志（呉・昭和西小）

教育研究委員会 花田 修（福山・御幸小）

広 報 委員会 松下 篤（東広島・造賀小）

📌 第75回総会・研究大会 📌

第75回広島県連合小学校長会総会・研究大会は、5年ぶりに昼食を挟んだフルモードの日程で開催しました。

開会行事では、山田新会長の挨拶に続き、広島県教育委員会教育長、篠田智志様からご祝辞を賜りました。

山田会長は、挨拶の中で、今回の総会・研究大会が75回の節目の会になることから、原子爆弾が投下され、間もないころに発足した



県連小のこれまでの歴史についても言及され、先輩方の苦労や努力があつて今の校長会があることについて話されました。そして、前述した3点について述べられ、広島県内の小学校長先生方がワンチームとなり「広島で学んで良かったと思える広島で学んでみたいと思われる日本一の教育の実現」を達成し、児童や教職員、保護者や地域の方の心にいつまでも残る校長となることを願う」と結ばれました。

会員の皆様、様々な諸課題の対応に悩むことがありますが、そんな時こそ、校長先生方がワンチームとなり、絆を強くし、悩みを共有し、英知を結集し、課題を克服していきましょう。

研修では、乳幼児教育・生涯学習担当部長（兼）参与の重森栄理様より、「日本の教育をリードする、広島県の小学校長に期待すること」と題してご講話を、前全連小会長・世田谷区立下北沢小学校長の大字弘一郎様より「元氣な学校を創りましょう！」と題してご講演を賜りました。



講話も講演も具体的な事例をふんだんに取り入れていただき、私たち校長の今後それぞれの取組に大きなパワーとご示唆をいただきました。

今年度のような形の総会・研究大会の運営に携わったり主催者として登壇したりした経験者はわずか3名で、うまくいか不安感が募る状況でしたが、運営にご協力いただいた役員の皆様をはじめ多くの皆様のご協力で円滑に会が進行し、成功裡に終了しましたことを心より感謝いたします。

会員の皆様、お世話をいただいた各理事の皆様、ご協力ありがとうございました。

オンラインに慣れ、オンラインのよさも味わっている中で、従来の姿に近い総会・研究大会でしたが、今後の開催方法について、会員の声も伺いながら、よりよい形にしていこうと、その後の役員会でも話題になりました。